

チョウを通じた生物多様性の変化を 把握するための市民参加のモニタリング 体制の構築

活動地域  日本全域



チョウ類のモニタリング研修会 (福井県)

課題

市民参加による生物多様性のモニタリングは世界的にも大きく進んでいる。チョウのモニタリングはヨーロッパで広がっている一方、日本ではまだ十分に広がっていない。

目標

チョウは環境の変化の指標として優れているため、チョウを通じた生物多様性の変化を把握するための市民参加のモニタリング体制を構築すること。



今後の
展望

チョウのモニタリング調査への関心は高く、今後も自然関係施設にて、全国的に研修会を行う。調査地を拡大するとともに、関係者と連携していくことで、取組みが広がっていくことが期待できる。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

全国各地の博物館や昆虫関係施設、緑地公園でチョウのモニタリング調査を普及するイベントを10か所以上で実施した。また、データの収集のためのウェブサイトシステムは、ヨーロッパのチョウ類モニタリングプロジェクトと連携することで、そのシステムを日本語化して公開した。そして、チョウのモニタリング手法やチョウの識別のためのガイドブックを作成した。



チョウ類のモニタリング研修会
(広島県)

モニタリング調査
実施か所 **35**か所

研修会参加者数 **250**人

今年度計画の達成度 **90**%

全体計画の達成度 **35**%

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

ウェブサイトについてはヨーロッパのシステムを日本語化したが、種名を選択等のシステムを統合することが困難であった。

■ 工夫した点

調査ルートは、継続した取組みができ、また、様々な環境を含むように、調査参加者各自と相談しながら設定した。

〒140-0014
東京都品川区大井4-1-5-201
電話：03-3775-7006
E-mail：jbc@savethebutterflies.jp
HP：https://www.savethebutterflies.jp/

